



発刊にあたって

ねんりんピック秋田2017
秋田市実行委員会会長

秋田市長 穂積 志

第30回全国健康福祉祭あきた大会(ねんりんピック秋田2017)が、平成29年9月9日から12日までの4日間、「秋田からつながれ! つらなれ! 長寿の輪」をテーマに開催されました。本市では、テニス、ゴルフ、弓道、水泳、サッカー、太極拳、ダンススポーツの7種目の交流大会を開催し、全国から3,294人の選手・監督にご参加いただきました。

大会期間中は、多くの皆様に足を運んでいただき、どの会場でも熱戦が繰り広げられ、盛会のうちに幕を閉じることができました。これもひとえに、各種目の主管団体や関係機関・団体、さらには多くの市民の皆様のご支援、ご協力の賜物であり、深く感謝を申し上げます。

本大会では、全国からお越しいただいた皆様に、競技を通じて交流を楽しんでいただくとともに、市内の小中学生などがデザインした手づくり応援のぼり旗による装飾をはじめ、ボランティア活動や歓迎アトラクション、秋田らしいおもてなし料理のふるまい、ミニ観光ツアーなどで秋田の魅力も堪能していただきました。

また、八橋運動公園内では、世代間交流と秋田の食が楽しめる「みんないきいき! ねんりん祭り」を開催し、総合開会式の生中継やリアル野球盤、ミニSLの運行など、子どもから大人まで誰もが楽しめるイベントに、多くの市民の皆様からご来場いただきました。

本大会を通じて、心身ともに健康を保ち、いきいきと暮らせる健康長寿の素晴らしさを改めて感じたところであり、本市といたしましても、引き続き、市民参加型の健康づくりの支援をはじめ、高齢者の健康増進に向けた取組を進めてまいりたいと考えております。

結びに、本大会にご協力いただきました全ての皆様に厚くお礼申し上げますとともに、今後のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、発刊にあたってのご挨拶といたします。

